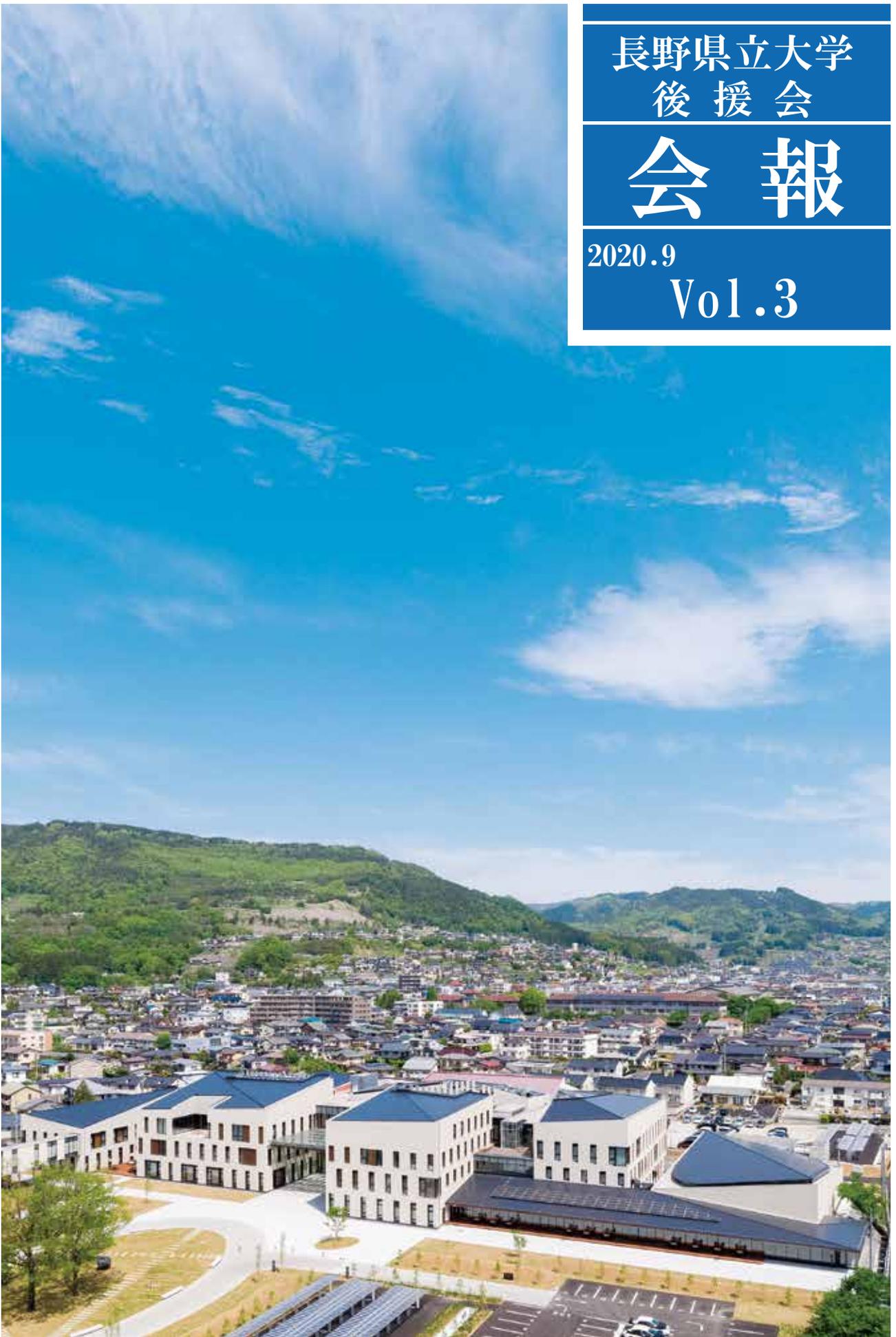


長野県立大学
後援会

会報

2020.9

Vol.3



CONTENTS

表紙	三輪キャンパス
1	就任のご挨拶 後援会 会長
2	後援会会報によせて 理事長 学長
3	グローバルマネジメント学部長 健康発達学部長
4	【特集】 キャリア支援 ●キャリアセンター長挨拶 ●長野県立大学のキャリア・就職支援について～キャリア支援スケジュール～
5	●キャリアサポート【象山未来塾】 ●進路サポート【インターンシップ】 ●就職サポート【就職ガイダンス】
6	国際交流事業報告 ●海外プログラム報告 ●2020年度後期交換留学生の派遣に関する報告 Campus Topics ●長野県立大学外構完成
7	サークル紹介 ●ウィンドサーフィン BLAST@UN ●フリーペーパーサークル SAKUMA ●PEPERO ●長野県立大学表千家茶道サークル颯柳会
8	令和2年度長野県立大学後援会総会 ●令和2年度後援会総会 報告 ●後援会役員紹介 ●令和元年度事業報告・収支決算書 ●令和2年度事業計画・収支予算書
裏表紙	Information

就任のご挨拶

毎日暑いが続きますが、会員の皆様におかれましてはますます健やかに過ごしのことと存じます。また、日頃は長野県立大学後援会にご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

今年度は、正面の外構工事も終え、本学の学生のみなさんには緑豊かな景観に生まれ変わったキャンパスにて大学生活を謳歌していただくはずだったのですが、ご存じのように、新型コロナウイルス感染症の影響により、実家やアパートでの不自由な学習や活動を余儀なくされていることは残念で仕方ありません。このような中、後援会としても学生たちの活動に十分な支援を行うことが出来ない状況が続いています。

昨年度は、夏のスポーツ大会や秋の学園祭への活動費の助成のほか、サークル活動やSEQ（スチューデントEQ・大学生向けEQ行動特性検査）の受講などへの支援を行いました。

今年度はこれまでと同じような行事の開催や活動は難しいかもしれませんが、新しい生活様式の中で生まれる活動や、さらなる自発的な活動を様々な面から支援して参りたく存じます。

本後援会は、大学の発展と学生のみなさんの福利厚生に寄与することを目的としていることに併せ、大学とご家庭を結ぶ架け橋として存在しております。今後も学生のみなさんが充実した生活を送れますよう、引き続き後援会活動への会員の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のますますのご発展とご健勝を祈念して挨拶とさせていただきます。

長野県立大学後援会 会長 熊崎 達也

下の写真は本学正面からの写真です。機会がございましたら、新しい緑豊かなキャンパスをご覧いただき、この撮影スポットにて記念の1枚をお撮りいただければと存じます。



長野県立大学後援会会報によせて

公立大学法人長野県立大学 理事長
安藤 国威

長野県立大学後援会の皆さまには、日頃より本学の活動に対し、多大なご支援・ご理解をいただき、誠にありがとうございます。

本来であれば前庭も完成したキャンパス内に学生たちの活気あふれる声が響き渡っているはずでした。しかし、コロナ禍によりキャンパスに集うことが叶わないこと、心より残念に思っております。

それでも、コロナ禍という逆境はチャンスにもなり得ると考えています。日本国内においてもテレワークなど、新しい働き方や生活様式への転換が一挙に進み始めています。本学でもオンライン化を進め、私自身も、ZOOMで象山学の授業を行いました。学生からチャットで絶えず質問が挙がり、より双方向性が確保できるオンラインによる授業の良さ、可能性を感じたところです。

本学は、「グローバルな視野で未来を切り拓くリーダーを輩出する」という理念を掲げており、学生たちには「変化 (Change) は好機 (Chance)」と捉え、ポストコロナの時代に向かってやりたいことを見つけ、どんどん挑戦してほしいと思っております。そんな未来を担う学生一人ひとりが大きな夢に挑戦し、叶えるための最適な環境づくりを目指してまいりますので、今後ともご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



公立大学法人長野県立大学 学長
金田一 真澄

保護者の皆様には、日ごろより本学に対しまして温かなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。本学も3年目をむかえ、高邁な理念を具現化した全体像が見えてきたところです。

三輪キャンパスはこの3月に全ての工事を終え、美しい緑のキャンパスが完成いたしました。今般のコロナ騒ぎさえなければ、4月から3学年が集う、活気溢れるキャンパスになるはずでしたが、今は学生の姿を見る事ができず、誠に残念です。コロナの影響で、本学の教育の良さである新入生の入寮や2年生の海外プログラムが延期になっております。こうした厳しい状況ですが、教職員は皆その中で最善の教育を行うために頑張っております。また、3年生の就職活動への支援につきましても、きちんと進めてまいります。

私と新入生とでZOOMにより個人面談をしたところでは、何とか心折れずに頑張っているという返事をたくさんもらい、感激いたしました。秋からはこのキャンパスで対面授業も始まる予定ですので活気溢れるキャンパスになることを楽しみにしています。

今後とも、本学ならびに本後援会へのご理解、ご支援をよろしくお願ひいたします。



グローバルマネジメント学部 学部長
森本 博行 (教授)

開学して3年目となり、1期生も3年生になり、コロナ禍の状況ですが、就活を迎えます。

前任校の東京都立大学（首都大学東京）での私のゼミでは、東大や早大の大学院に進学した者もいましたが、ゼミ生のほとんどは一流企業に就職しました。

しかし、同窓会で会うと、大半は転職していました。ひとつ企業に40年も勤める時代ではない、ということでした。実は、私も広告会社、製造企業、大学というように転職人生をおくってきました。人生を通じて私が実感していることは、必要な能力さえあれば、どのような立場であっても生きがいのある人生を送れるということでした。

グローバルマネジメント学部では、どのような立場になっても通じる能力開発の養成を教育理念として卒業要件（DP）に掲げました。単なる大学教育ではなく、能力開発を積極的に進め、**■異文化理解力 ■論理的思考力 ■専門的知識力 ■問題発見力 ■組織課題認識力 ■起業企画力 ■地域課題認識力**の「7つの能力」を育てることに務めて行きます。



健康発達学部 学部長
笠原 賀子 (教授)

コロナ禍の中、長野県立大学後援会の皆様には、お元気で、お過ごしのことと存じます。

皆様には、美しく整備されたキャンパスに、まだ、一度もお越し頂くことが叶いませず、本当に残念で、また、申し訳なく思っております。

さて、本学では、この新型コロナウイルス感染症に対応すべく、日々、会議を重ね、多くの教員が、初めての遠隔授業に取り組みました。当初は、戸惑いも多く大変でしたが、教育効果を最大限に生かすために、対面授業よりも多い課題の数々。アフターコロナに活かすべく、グループディスカッションを多用し、クラスメートの話をしっかりと聞き、自分の意見を発信する力を醸成する工夫を致しました。学生たちも非常に頑張り、積極的に質問をする姿に、逆に、パワーを頂いたところです。

食健康学科では、学年ごとに担任制を設けており、特に新入生には、ZOOM面接を実施するなど、きめ細かく対応しております。

現在もまだ、予断を許さない状況ではありますが、健康づくりの三本柱である免疫力を高める食事と運動、睡眠・休養を心がけ、くれぐれも、お体おいとい下しますように。後援会の皆様ならびに学生たちとともに、楽しく御目文字かなう日を心待ちにしております。1日も早い収束を願うばかりです。



【特集】 キャリア支援

学生諸子のご家族の皆さま、いつも本学へのご理解・ご支援を賜りまして、まことにありがとうございます。後援会の皆さまへ、本学キャリアセンターのご紹介をさせていただく機会を得たことを大変嬉しく思います。

かつては「キャリア支援」というと「就職支援」のイメージが強かったように思います。しかし近年では、「キャリア」を「将来にわたる生き方」と捉えて、各自の今後の生き方に影響を与える多面的なサポートを「キャリア支援」と考えるようになってきました。

本学では、少人数教育、英語教育、海外プログラムなどをはじめとする特徴ある教育を実践していますが、これらは学問する力を高めるばかりではなく、豊かな経験を通じて人間力をも高めてくれます。この学問力と人間力とは、本学で学ぶ一人ひとりがキャリアの道を歩む原動力となります。

ご紹介するキャリアセンターの多様な取り組みは、こうした正課授業との相乗効果も意識して、各自の学問力と人間力をさらに高めるように考えています。学生の皆さんはこれらに積極的に参加することで、将来の夢を抱き、その実現に近付けるでしょう。

未来はますます不確実で先が見通しにくい時代ですが、だからこそ、早くからキャリアを明確に意識することに意義があります。私たちは学生の皆さんの成長を全力でサポートしてまいります。お気づきの点などがありましたら、どうかお気軽にお問合せください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

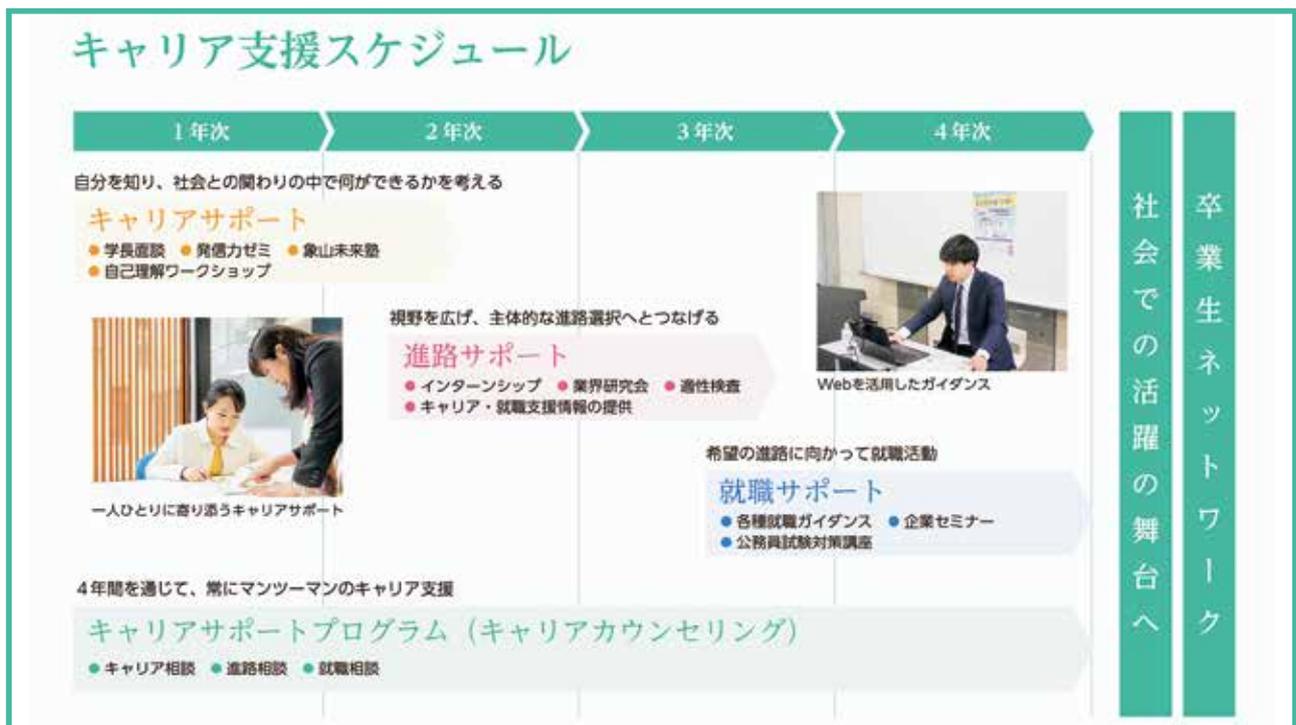
キャリアセンター長 穴山 悌三



長野県立大学のキャリア・就職支援について

キャリアセンターでは、国家資格（キャリアコンサルタント）を有する専任職員が常駐し、一人ひとりを4年間しっかり支えていきます。全学年で利用できる個別相談では、将来に関する不安に寄り添い、共に考え、時には背中を押して、自ら納得いく進路決定ができるよう支援しています。

【4年間のキャリア・就職支援プログラム】



キャリアサポート 象山未来塾

象山未来塾は象山寮内にて開催されるキャリア教育のイベントです。多彩なゲストをお迎えし、寮生たちと語り合い、イノベーションの考え方に触れ、自分のキャリア（生き方）について向き合います。



株式会社Coco ChouChou(ココ・シュシュ)
代表 飯田紗央里氏



有限会社スワニー
代表取締役社長 橋爪良博氏



株式会社I. D. D. WORKS
代表取締役 三橋亮太氏

進路サポート インターンシップ

1・2年次から多くの学生が夏季休業期間中に県内企業、団体などでのインターンシップに参加しています。就業体験を通して、職業観を醸成し、納得した進路選択が可能になるよう、キャリアセンターもサポートしています。



○主な研修先

エムケー精工株式会社 株式会社AOKI 株式会社サニクリーン甲信越 株式会社JTB 長野支店 株式会社長野ホテル犀北館
しなの鉄道株式会社 株式会社まちなみカントリープレス 社会福祉法人サン・ビジョン トヨタユー・グループ
長野県信用保証協会 フレックスジャパン株式会社 ホテル国際21株式会社 長野県庁 長野市役所 松本市役所
岡谷市役所 辰野町役場 アフガニスタン大使館 株式会社近藤紡績所（ベトナム）

就職サポート 就職ガイダンス

遅れることなく早期から就職活動準備ができるように、2年次後半からガイダンスをスタートします。就職活動の流れに合わせて、継続的に各種選考対策セミナーなどを開催し、全員を進路決定に導くためにスタッフ一同全力で支援にあたっています。



昨今の新型コロナウイルス感染拡大の影響による景気の不透明感から、進路に関するご心配も多いことと存じ上げます。キャリアセンターではオンラインによる相談やガイダンスなどを導入し、支援体制の強化に努めております。まずは、本学のキャリア・就職支援を大いに活用されるよう、ご子女におすすめいただければ幸いです。

国際交流事業報告

海外プログラム報告

今年度の海外プログラムについては、世界的な新型コロナウイルス感染拡大を受け、下記のとおり、当初の予定(2020年度2～3学期)より大幅に延期または変更することを検討しております。今年度の参加対象となる学生向けに、7月27日(月)に質問会を開催し、学生並びに保護者の方々からの質問事項に対応いたしました。今後の実施判断につきましては、今秋を目処に改めて学生を通じてお知らせする予定です。

(延期日程及び変更内容 (2020年7月31日現在))

○グローバルマネジメント学科

都 市 (大 学)	期間 (後日変更となる可能性があります)
アメリカ ミズーリ州コロンビア (University of Missouri-Columbia)	2021/6/6～7/1
ニュージーランド クライストチャーチ (Lincoln University)	2021/3/5～3/27
ニュージーランド クライストチャーチ (Ara Institute of Canterbury)	2021/2/19～3/13
スウェーデン ウプサラ (Folkuniversitetet Uppsala)	第1候補 2021年3月第1週または第2週～ 第2候補 2021年6月第1週～
フィリピン マニラ (Ateneo de Manila University)	第1候補 2021/3/5～3/31 第2候補 2021/2/27～3/24 第3候補 2021/2/20～3/17
イギリス レスター (University of Leicester)	第1候補 2021年7月第2週～ 第2候補 2021年2月第3週～

○食健康学科

アメリカ ミズーリ州コロンビア (University of Missouri-Columbia)	今年度の実施困難。ニュージーランドに統合して実施する方向となりました。
ニュージーランド クライストチャーチ (Ara Institute of Canterbury)	2021/3/20～4/3

○こども学科

フィンランド ヘルシンキ・周辺都市 (Omnia, University of Helsinki)	2021年9月
---	---------

1年生の保護者の皆様へ

来年度の海外プログラムに参加する保護者の皆様を対象とした説明会を12月頃に開催する予定です。学生の海外プログラムに関する危機管理や費用についての説明を行います。

2020年度後期交換留学生の派遣に関する報告

協定校である天主教輔仁大学(台湾)、並びに明知大学校(韓国)に派遣する学生の学内選考を終え、それぞれ2名の学生を選出しました。両校より入学許可も得ておりましたが、今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、派遣実施は取りやめることとなりました。

Campus Topics

緑あふれる三輪キャンパスが今春完成しました。

長野県立大学・長野県短期大学同窓会六鈴会からモニュメントを寄贈いただきました。ぜひ、三輪キャンパスへお越しください。



サークル紹介

(現在は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全サークル活動を禁止しています。)

学科や学年の枠を超え、学生が主体となり活動するサークル。運動系、文化系、ボランティアなど、52団体（令和2年9月現在）ある公認サークルの中から4団体を紹介します。

BLAST@UN

BLAST@UNでは、ウィンドサーフィンをより多くの学生に知ってもらい、体験してもらうこと、それを通じて自然に親しみ、親睦を深め、コミュニケーション力を付けることができます！「海のない長野県でサーフィン？」できちゃいます！ウィンドサーフィンは、風を推進力とするので、大きな波は必要ありません！主に野尻湖で活動をしています。



去年は5～9月のシーズン中は野尻湖でウィンドサーフィンを行い、10月は大学祭にフライドチーズの出店をし、利益を全て台風19号災害の支援に充てさせていただくという活動も行いました。

今年はなかなか活動を行うことが難しい状況になってしまっています…。しかし、コロナ禍が収まった暁には、シーズン到来ということで、思いっきり風を感じながら、ウィンドサーフィンをしたいと思います！

BLAST@UN サークル長 佐藤 仁哉

SAKUMA

フリーペーパーサークルSAKUMAでは、学内フリーペーパー『SAKUMA』の企画・発行を行っています。



「県立大生の大学生活が豊かになるような情報」を学生目線で考えて企画し、撮影・取材・デザイン・編集などの作業を学生の手で行うことを大切にしています。

第3号の中では、新しい三輪キャンパスの完成をお祝いして、三輪キャンパスを設計した建築士の方にキャンパスに込めた思いをお聞きしました。県立大生の学生は、自分の通っているキャンパスに込められた思いを知ること、今までと違った見方で、改めて大学が魅力的に感じられるのではないのでしょうか。2年間大学に通っている3年生でさえ知らなかったことがたくさん紹介されています。校舎への感謝を忘れず生活することの大切さを実感しました。これから通う1年生にも、是非読んで県立大での生活を満喫していただけたらと思います。



フリーペーパーサークルSAKUMA

サークル長 長田 奈々子

表千家茶道サークル颯柳会

茶道と聞いて思い浮かべるイメージはどのようなものでしょうか。「礼節を弁え、作法を重んじてお茶を飲む」などの堅苦しいイメージがやはり多いかと思えます。自分も初めはそうのように考えており、「この作法を間違えたからダメである」などと考えていました。しかし私たちの先生は「お茶を美味しく飲む」ことこそ真理であり、おいしいお茶とお菓子を通してお客様とコミュニケーションをとることが茶道なのだと思っていました。



グローバル化が進む現代だからこそ、自国の文化に目を向けることが大切です。これからも私たちはこの素晴らしい日本の文化を世界に発信していけるように、一回一回のお稽古を大切に「おもてなし」と向き合っていきます。

グローバリ化が進む現代だからこそ、自国の文化に目を向けることが大切です。これからも私たちはこの素晴らしい日本の文化を世界に発信していけるように、一回一回のお稽古を大切に「おもてなし」と向き合っていきます。



長野県立大学表千家茶道サークル颯柳会

サークル長 坂爪 凜

PEPERO

私たちは、K-POPダンスコピーサークル、「PEPERO」です！韓国好きやダンスに興味のある学生が集まって、楽しく活動しています！主な発表の場は、学祭です。ダンスだけではなく、衣装やヘアメイクまでこだわって、見る人を楽しませることが出来るようなステージづくりに励んでいます。このサークルは、ほとんどがダンス初心者で構成されています。ですが、皆で協力しながら、ダンスを覚えたり、構成を考えたりと、一から作り上げています！

昨年度は、初めての試みとして、他サークルと共同で、クリスマスの特典ステージを開催しました！予想より多くの方に見ていただき、達成感を感じました。今後も、定期的にステージを行うなど、ダンスで学内を盛り上げていきたいと考えています！



PEPERO サークル長 大澤 史奈

令和2年度長野県立大学後援会総会

令和2年度長野県立大学後援会総会 報告

令和2年度の長野県立大学後援会総会は、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、WEB表決での開催となりました。多くの会員様にご参加いただき、ご協力ありがとうございました。

- 第1号議案 令和元年度長野県立大学後援会事業報告（案）
- 第2号議案 令和元年度長野県立大学後援会収支決算書（案）及び監査報告
- 第3号議案 令和2年度長野県立大学後援会事業計画（案）
- 第4号議案 令和2年度長野県立大学後援会収支予算書（案）
- 第5号議案 令和2年度役員の選出

以上の議案が審議され、WEB表決の結果、すべて承認されました。令和元年度事業報告、令和元年度収支決算報告及び監査報告、令和2年事業計画、令和2年度収支予算書は以下のとおりです。

令和元年度長野県立大学後援会事業報告

事業	実施時期	内容
会議費	6月22日（土）	後援会総会・理事会費用
事務費	5月～3月	後援会費振込依頼書作成 総会案内・会報郵送・返信用切手代等
広報費	5月・8月	後援会会報創刊号・第2号印刷代
サークル活動助成費	7月～3月	各団体へ活動費助成（公認サークル24団体）
ボランティア活動助成金	7月～3月	活動場所までの交通費を助成
学園祭時助成費	10月26日・27日	学園祭実行委員会へ助成
その他自主活動助成費	9月5日・6日	Global Camp2019参加費
寮生交流活動助成費	4月5日（金）	新入生歓迎会
	6月9日（日）	第1回球技大会
	7月19日（金）	第1回海外プログラム報告会
	7月31日（水）	第2回球技大会
	12月7日（土）	松代発見ツアー
寮祭助成費	2月9日（日）	寮祭割引券補助
SEQ受講費	4月・1月	年2回受講（対象：1年生）
キャリアアップ助成金	7月25日（木）	第1回言語教育センターイベント 英語でクッキング
福利厚生備品助成費	4月～3月	信濃毎日新聞・市民新聞購読料
	7月	寮生活備品購入

令和元年度長野県立大学後援会収支決算書

収入決算額 13,447,709円
 支出決算額 5,159,034円
 差引残額 8,288,675円（次年度へ繰越）

◎収入の部

項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	差引増減(B-A)	備考
会費	9,760,000	8,280,000	△1,480,000	40,000×207人分
繰越金	5,167,616	5,167,616	0	
諸収入	384	93	△291	預金利息
計	14,928,000	13,447,709	△2,319,976	

◎支出の部

項目	本年度予算額(A)	本年度決算額(B)	差引増減(A-B)	備考
総務費	700,000	483,125	216,875	
会議費	50,000	59,360	△9,360	総会・理事会
事務費	250,000	147,131	102,869	郵送切手、後援会費振込依頼書印刷代
広報費	400,000	276,634	123,366	会報創刊号・2号発行
事業費	10,200,000	4,551,033	5,648,967	
学生自主活動促進費	5,700,000	2,640,705	3,059,295	
サークル活動助成費	2,000,000	1,042,324	957,676	24団体へ活動助成
学生会活動助成費	200,000	0	200,000	
ボランティア活動助成費	500,000	20,620	479,380	台風19号に関連するボランティア
学園祭時助成費	2,000,000	1,558,521	441,479	学園祭実行委員会へ助成
その他自主活動助成費	1,000,000	19,240	980,760	Global Camp2019参加費
学生寮活動促進費	2,500,000	1,569,142	930,858	
寮生交流活動援助費	1,000,000	611,212	388,788	スポーツ大会、松代発見ツアー等
寮祭助成費	500,000	19,600	480,400	寮祭割引券補助
SEQ受講費	1,000,000	938,330	61,670	受診料（4月・1月）
キャリアアップ助成費	1,000,000	110,186	889,814	言語教育センターイベント等
福利厚生備品助成費	1,000,000	231,000	769,000	新聞2紙、寮生活備品
予備費	4,028,000	124,876	3,903,124	後援会費返金
総計	14,928,000	5,159,034	9,768,966	

令和2年度 後援会役員のご紹介

会 長	熊崎 達也	G M	副会長	長田 明子	G M
理 事	浦野 加代	食健康	理 事	宮尾 千春	G M
監 事	吉澤 敏雄	こども	監 事	宮原 敦子	G M

令和2年度長野県立大学後援会事業計画

事 業	実施時期	内 容
会 議 費	6月21日(日)	後援会理事会費用
事 務 費	6月～3月	後援会費振込依頼書作成・郵送等
広 報 費	9月・2月	後援会会報年2回発行
サークル活動助成費	～3月	各団体へ活動費助成(公認サークル48団体)
学生会活動助成金	～3月	研修費、外部講師招集
ボランティア活動助成費	～3月	活動場所までの交通費を助成
学園祭助成費	10月24日・25日	学園祭実行委員会へ助成
寮生交流活動助成費	～3月	球技大会
	～3月	松代発見ツアー
	～3月	寮祭
SEQ受講費	5月・1月	年2回受講(対象:1年生)
キャリアアップ助成費	～3月	キャリア形成支援
福利厚生備品助成費	～3月	信濃毎日新聞・市民新聞購読料
	～3月	寮生活備品購入

令和2年度長野県立大学後援会収支予算書

収入総額 18,049,000円

支出総額 18,049,000円

◎収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	差引増減(A-B)	備 考
会 費	9,760,000	9,760,000	0	40,000×244人分
繰 越 金	8,288,675	5,167,616	3,121,059	
諸 収 入	325	384	△ 59	預金利息
計	18,049,000	14,928,000	3,121,000	

◎支出の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	差引増減(A-B)	備 考
総 務 費	820,000	700,000	120,000	
会 議 費	20,000	50,000	△ 30,000	理事会
事 務 費	400,000	250,000	150,000	封筒、郵送切手、コピー用紙
広 報 費	400,000	400,000	0	会報2回
事 業 費	11,250,000	10,200,000	1,050,000	
学生自主活動促進費	5,950,000	5,700,000	250,000	
サークル活動助成費	3,000,000	2,000,000	1,000,000	48団体へ活動助成
学生会活動助成費	200,000	200,000	0	
ボランティア活動助成費	250,000	500,000	△ 250,000	
学園祭助成費	2,000,000	2,000,000	0	学園祭実行委員会へ助成
その他自主活動助成費	500,000	1,000,000	△ 500,000	
学生寮活動促進費	2,300,000	2,500,000	△ 200,000	
寮生交流活動援助費	500,000	1,000,000	△ 500,000	
寮祭助成費	500,000	500,000	0	
SEQ受講費	1,300,000	1,000,000	300,000	
キャリアアップ助成費	1,000,000	1,000,000	0	TOEIC試験、各種ガイダンス
福利厚生備品助成費	2,000,000	1,000,000	1,000,000	新聞、雑誌、寮生活備品
予 備 費	5,979,000	4,028,000	1,951,000	
総 計	18,049,000	14,928,000	3,121,000	

Information

学生サポートセンター

- 修学支援新制度について
本年度から開始の同制度（授業料減免、給付型奨学金）について、学生支援機構による適格認定（家計）が行われ、10月以降の支援区分が変更となる場合があります。
- 日本学生支援機構奨学金のご案内
【給付奨学金：家計急変】
予期できない事由により家計が急変した場合に、急変後の所得の見込みにより給付奨学金の支援対象となる場合がありますので、学生サポートセンターへご相談ください（原則、急変自由発生日から3か月以内に申し込みが必要）。
【貸与奨学金：緊急・応急採用】
家計の急変のため緊急に奨学金の必要が生じた場合に、通常の第一種・第二種とは別の基準により貸与を受けることができますので、学生サポートセンターへご相談ください。
日本学生支援機構ホームページ
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>
- 授業料等口座振替日
令和2年10月27日（火）【第2回納付分】

学園祭

2020年10月24・25日に予定しておりました学園祭は、新型コロナウイルス感染防止のため中止することとなりました。次年度以降は念願の全学年が揃いますので、安全に開催できる状況となりましたら、皆様にも楽しんでいただける学園祭の開催にむけて取り組んでまいります。引き続きご支援よろしくお願いたします。 学園祭実行委員会

学生相談

「学生相談についてのお知らせ」

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行に伴い、日々状況が変わっていく中で、オンラインでの授業、入寮の延期等、学生生活にも様々な影響が出ています。このような状況の中、学生の皆さんの中にも不安やストレスを感じている方がいるのではないかと思います。また、今後学校生活が徐々に再開することで、学業、対人関係、一人暮らし等、新たな悩みも出てくる可能性があります。

学生相談では、学業、対人関係、心身の健康の悩み等、さまざまな相談に公認心理師・臨床心理士、保健師が応じています。

保護者の皆様から見て学生ご本人の様子が心配なときには、保護者の皆様からのご相談にも対応を行っています。学生相談では、充実した学生生活となるよう学生ご本人をサポートしていきますので、ご心配なときにはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

学生サポートセンター（学生相談）：TEL 026-217-5082（健康管理室）：TEL 026-234-1223

後援会ホームページのご案内

後援会の主な事業や会報のバックナンバーをご覧ください。

長野県立大学後援会

検索



公立大学法人長野県立大学 後援会

〒380-8525 長野県長野市三輪 8丁目49番地 7号

電話：026-217-5082 FAX：026-235-0026

<https://www.u-nagano.ac.jp/for-family/supporters/>

